

2 水道水の飲用状況

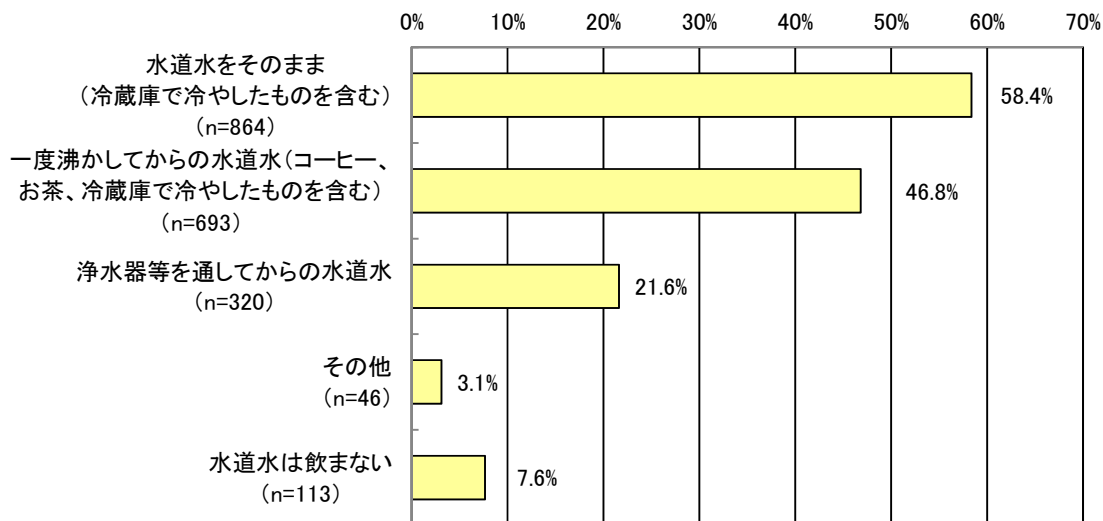
水道水の飲用状況についてお聞きします

問2 あなたが普段飲んでいる水道水は、次のうちどれですか。

(1～4について〇はいくつでも。ただし、5を選んだ場合は、1～4は選べません)

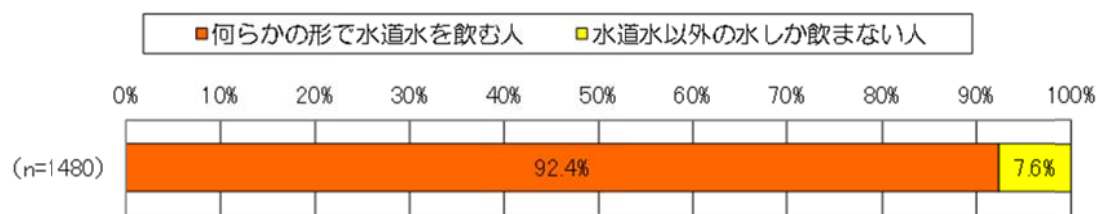
- 1 水道水をそのまま（冷蔵庫で冷やしたのものも含む）
- 2 一度沸かしてからの水道水（コーヒー、お茶、冷蔵庫で冷やしたのものも含む）
- 3 浄水器等を通してからの水道水
- 4 その他
- 5 水道水は飲まない

(2) 水道水の飲用状況（複数回答）

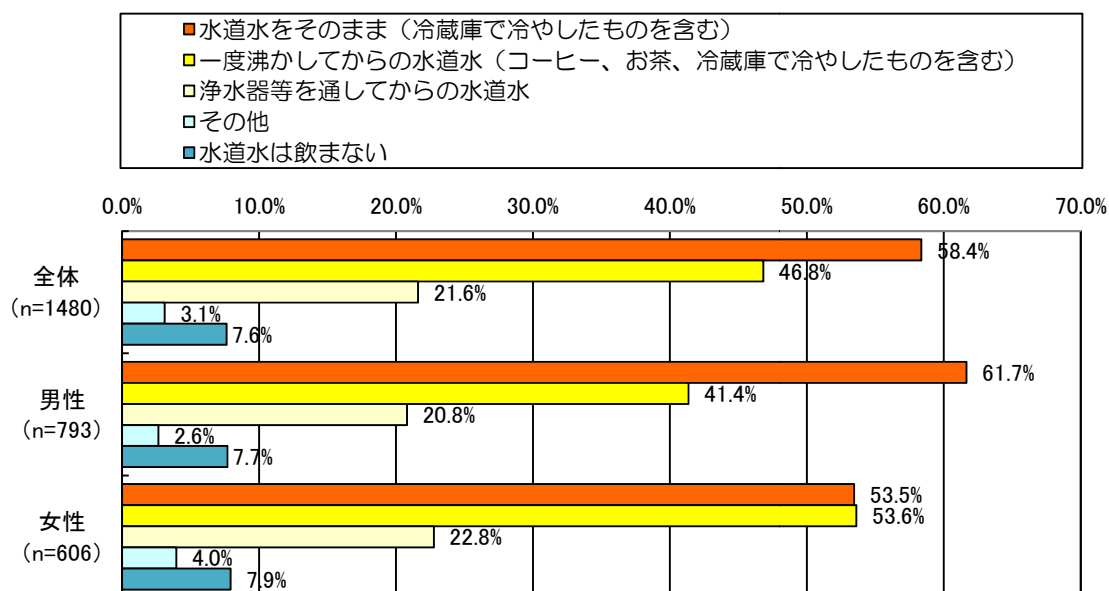


『水道水をそのまま（冷蔵庫で冷やしたのものも含む）』と答えた人の割合が58.4%と最も多く、ついで『一度沸かしてからの水道水（コーヒー、お茶、冷蔵庫で冷やしたのものも含む）』が46.8%、『浄水器等を通してからの水道水』が21.6%と続いている。

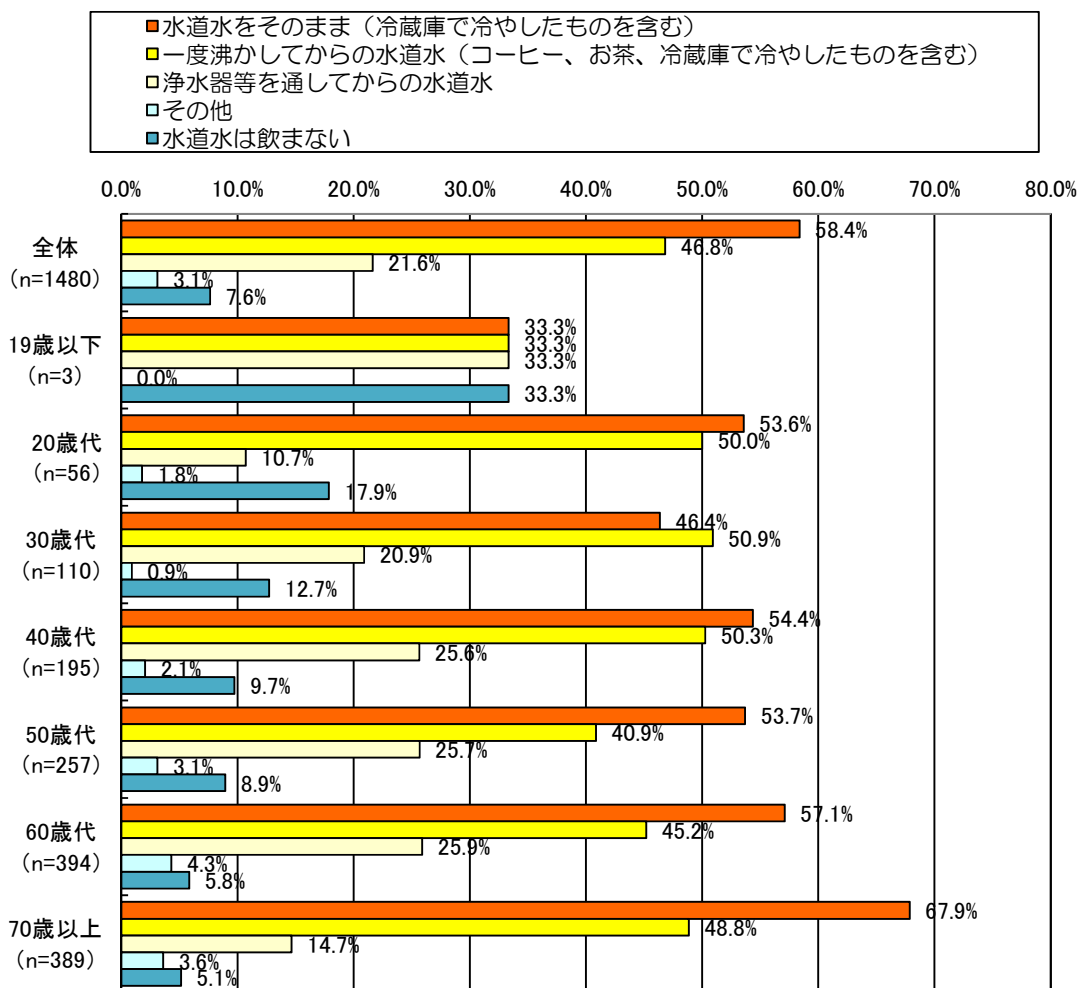
※補足：何らかの形で水道水を飲む人と水道水以外の水しか飲まない人との比較
 (直接飲用率)



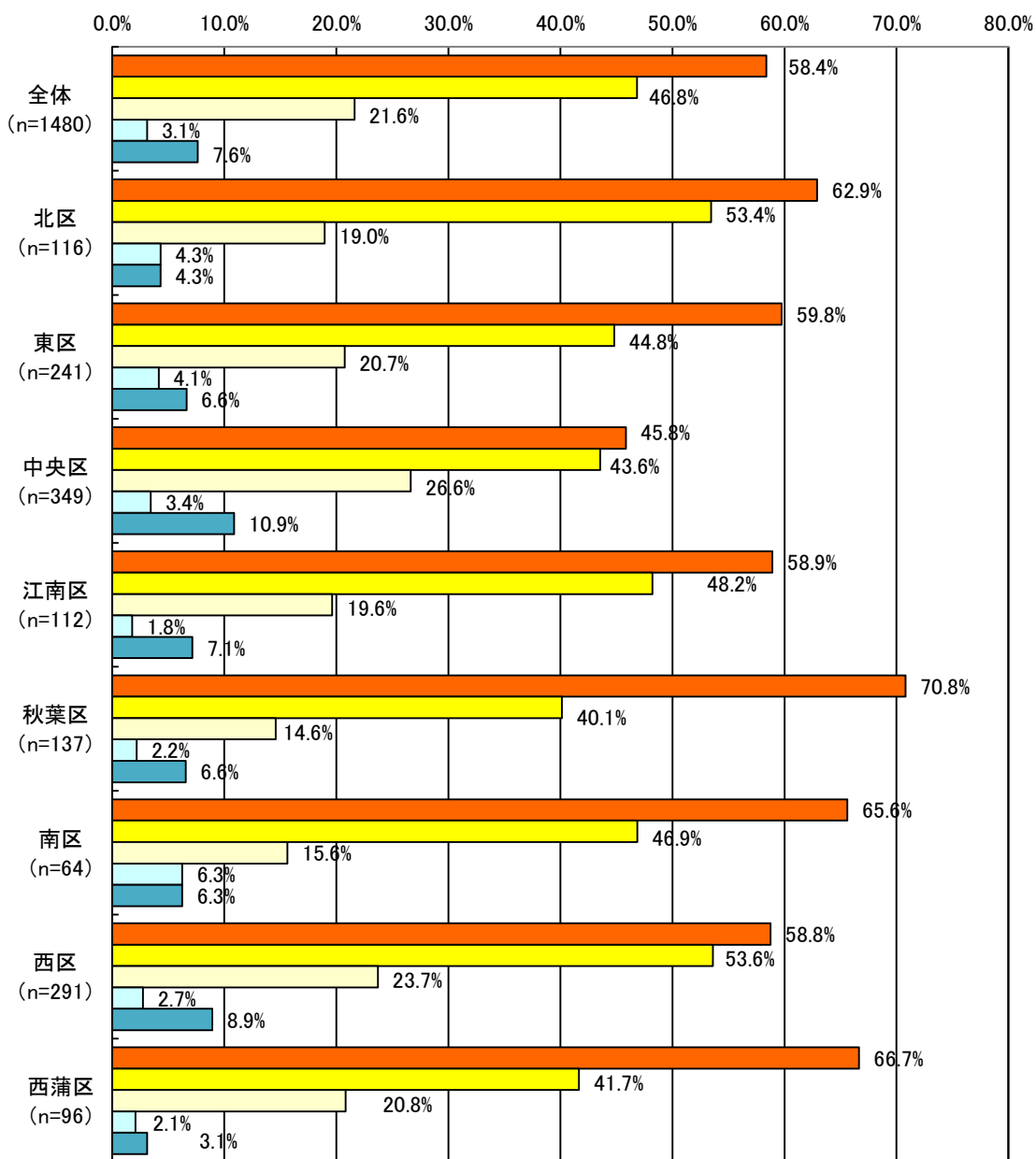
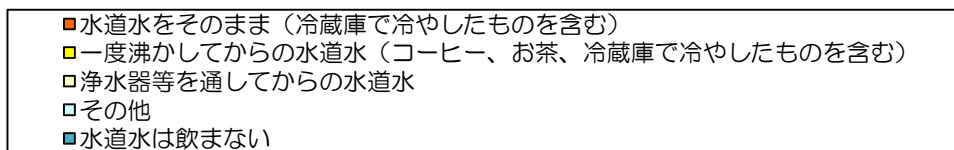
「何らかの形で水道水を飲む人」の割合が92.4%にのぼり、「水道水以外の水しか飲まない人」は、7.6%しかいない。



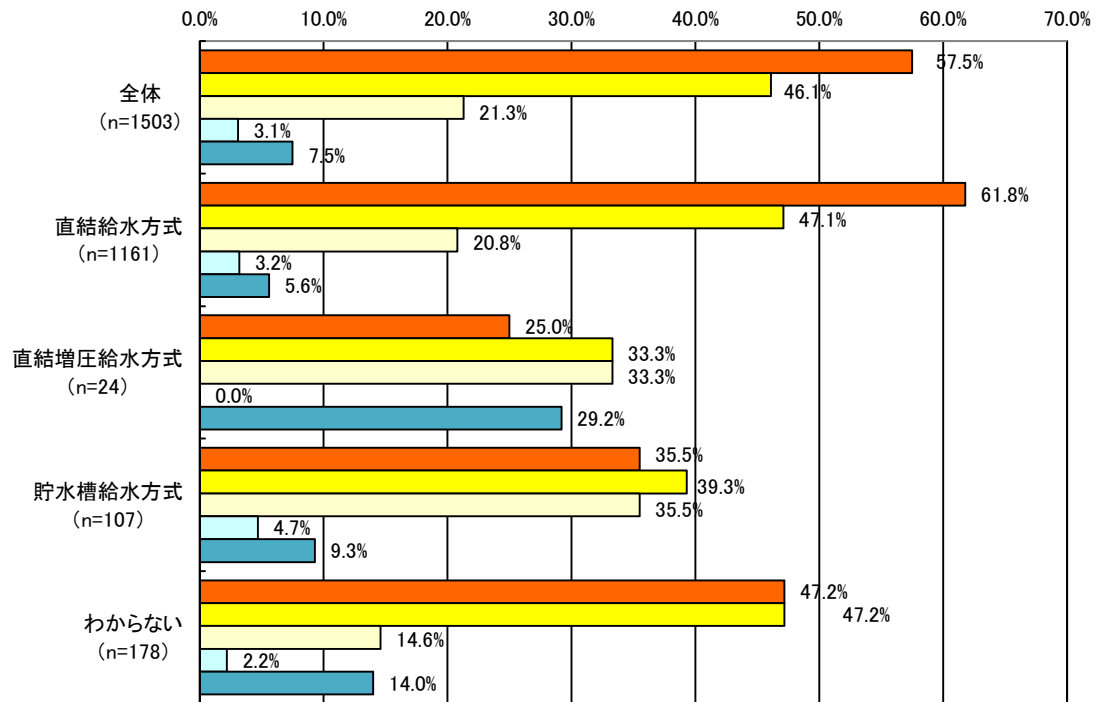
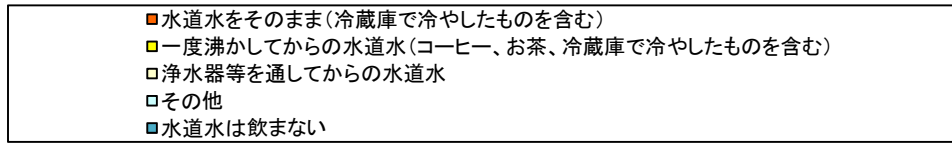
性別で見ると、男性は「水道水をそのまま」が一番多いが、女性は「一度沸かしてからの水道水」が一番多い。



年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて水道水以外の水を飲む人が減っていく傾向がある。

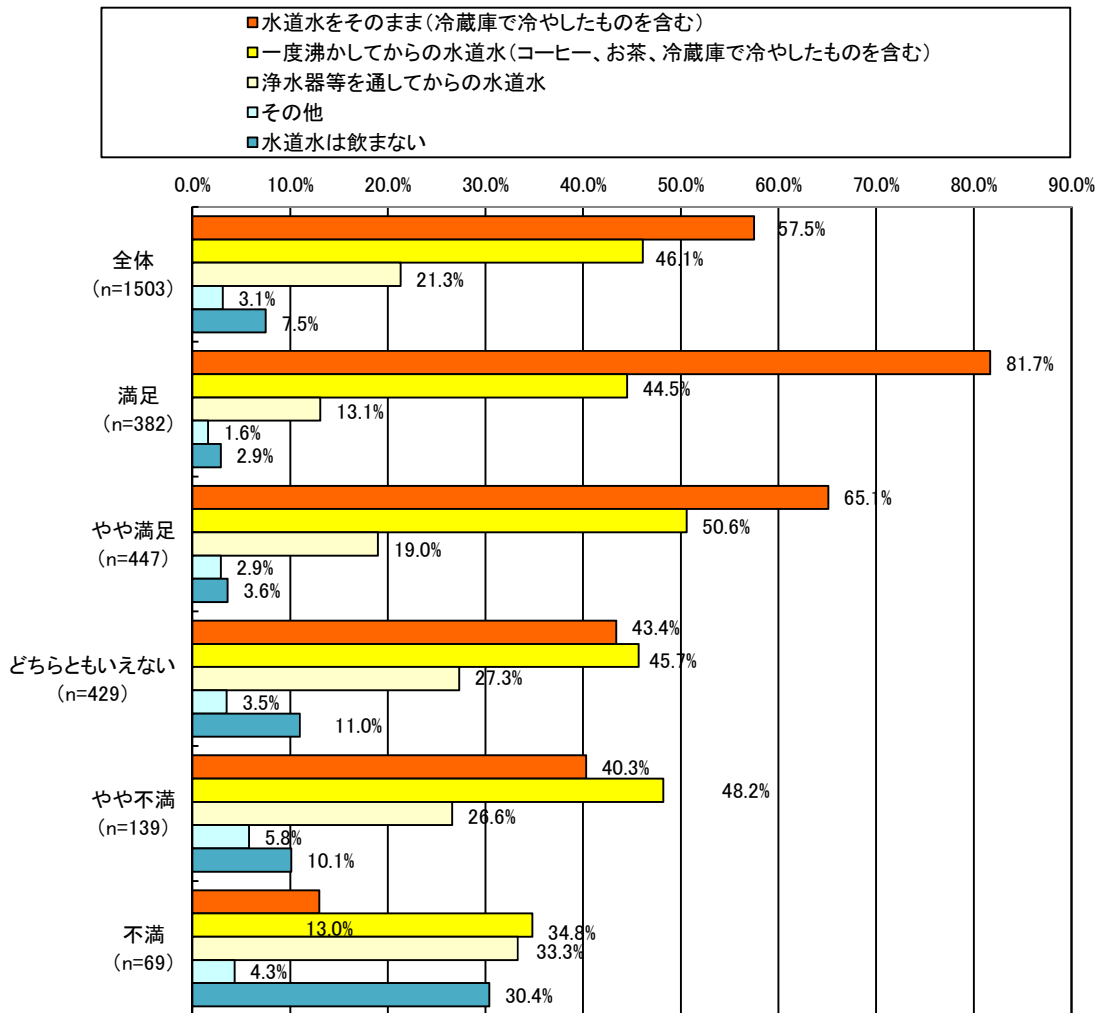


地域別で見ると、「一度沸かしてからの水道水（コーヒー、お茶、冷蔵庫で冷やしたものを含む）」は全ての地区で40%前後となったが、「水道水をそのまま（冷蔵庫で冷やしたものを含む）」は45.8%~70.8%と各区で差ができた。



給水方式別で見ると、「直結給水方式」では水道水をそのまま飲む人が6割を超えているが「直結増圧給水方式」「貯水槽給水方式」では40%未満と低い割合となっている。

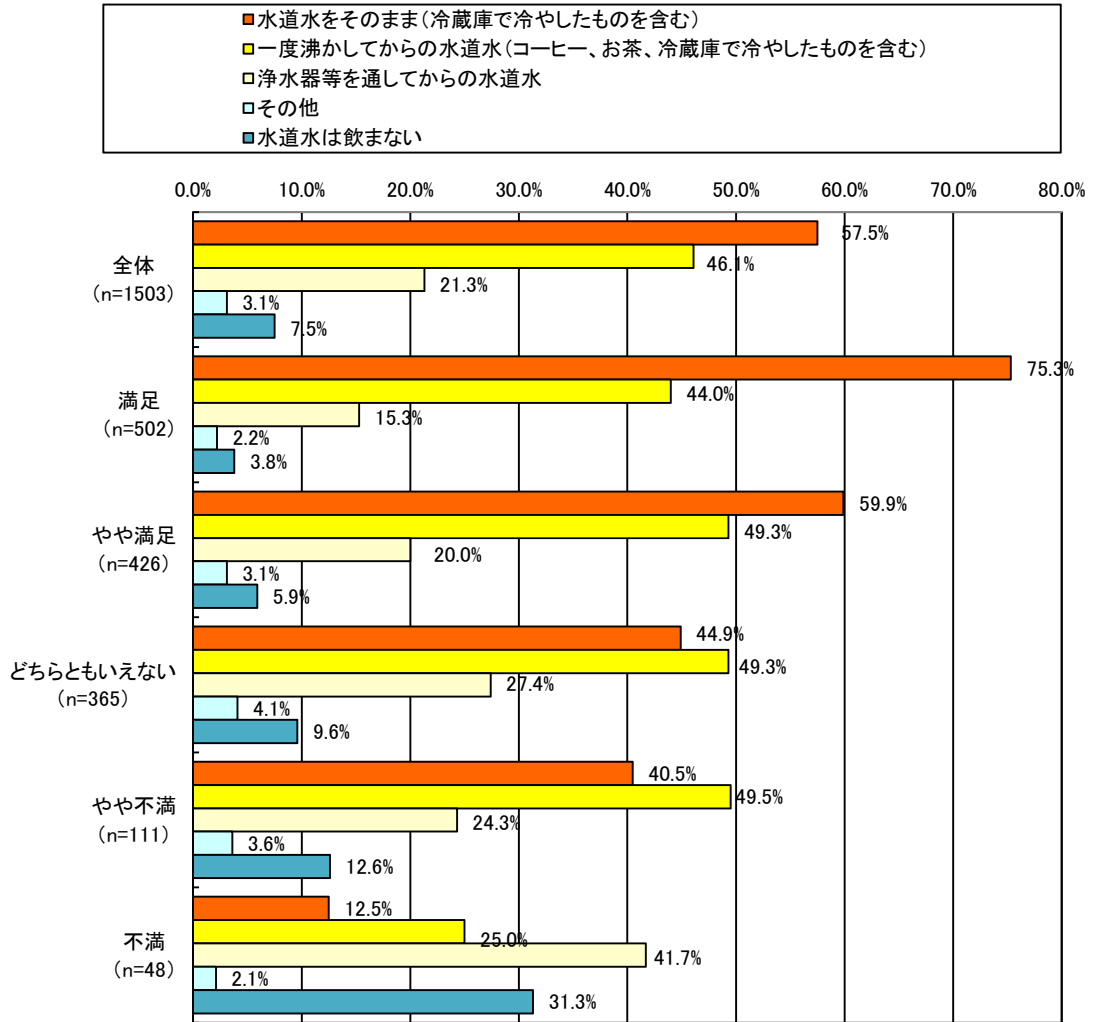
(水道水の飲用状況と水道水の味（おいしさ）の関係)



水道水の飲用状況と水道水の味（おいしさ）の関係を見ると満足している人は「水道水をそのまま」という割合が81.7%と高い割合となっている。

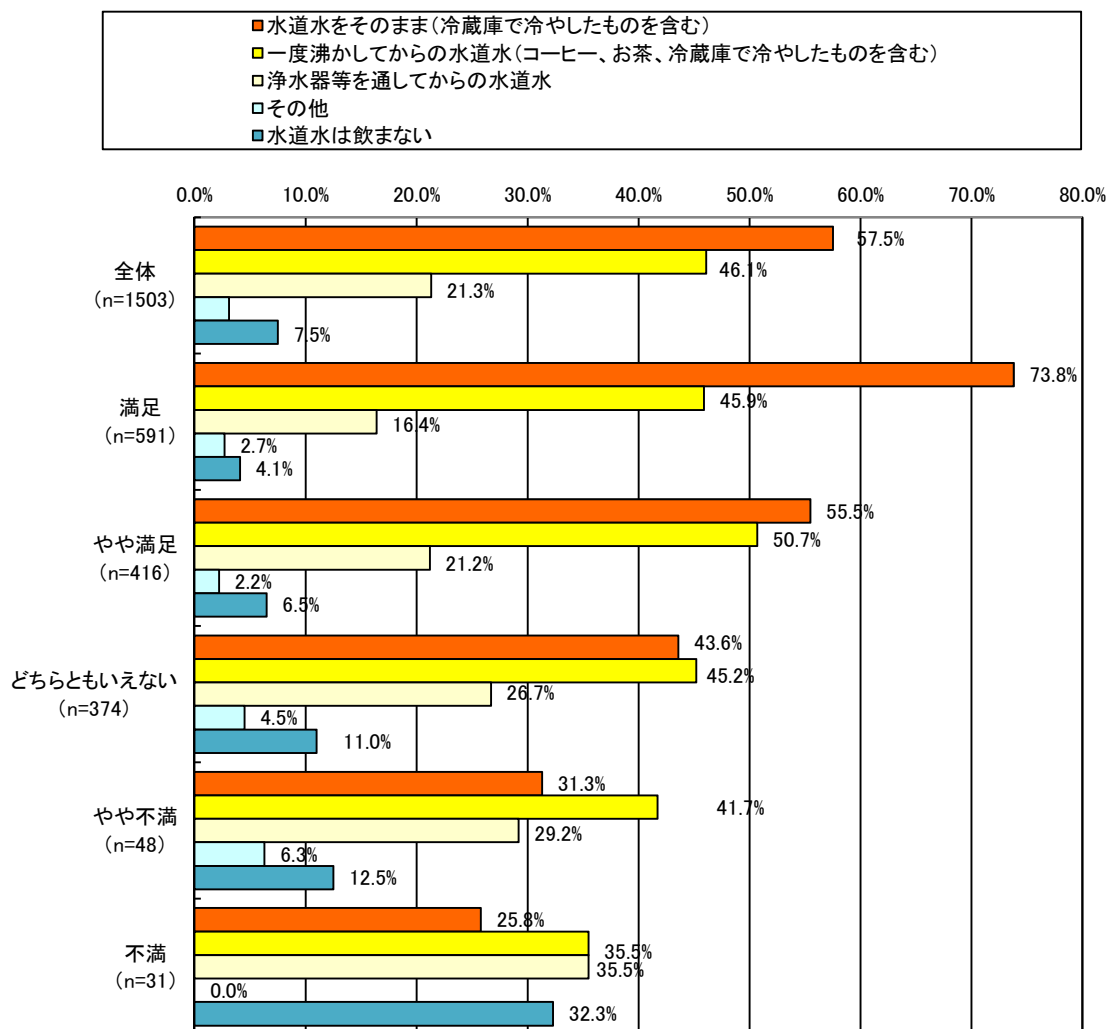
逆に不満と答えた人は「水道水を飲まない」の割合が高く30.4%となっている。

(水道水の飲用状況と水道水のおいしさの関係)



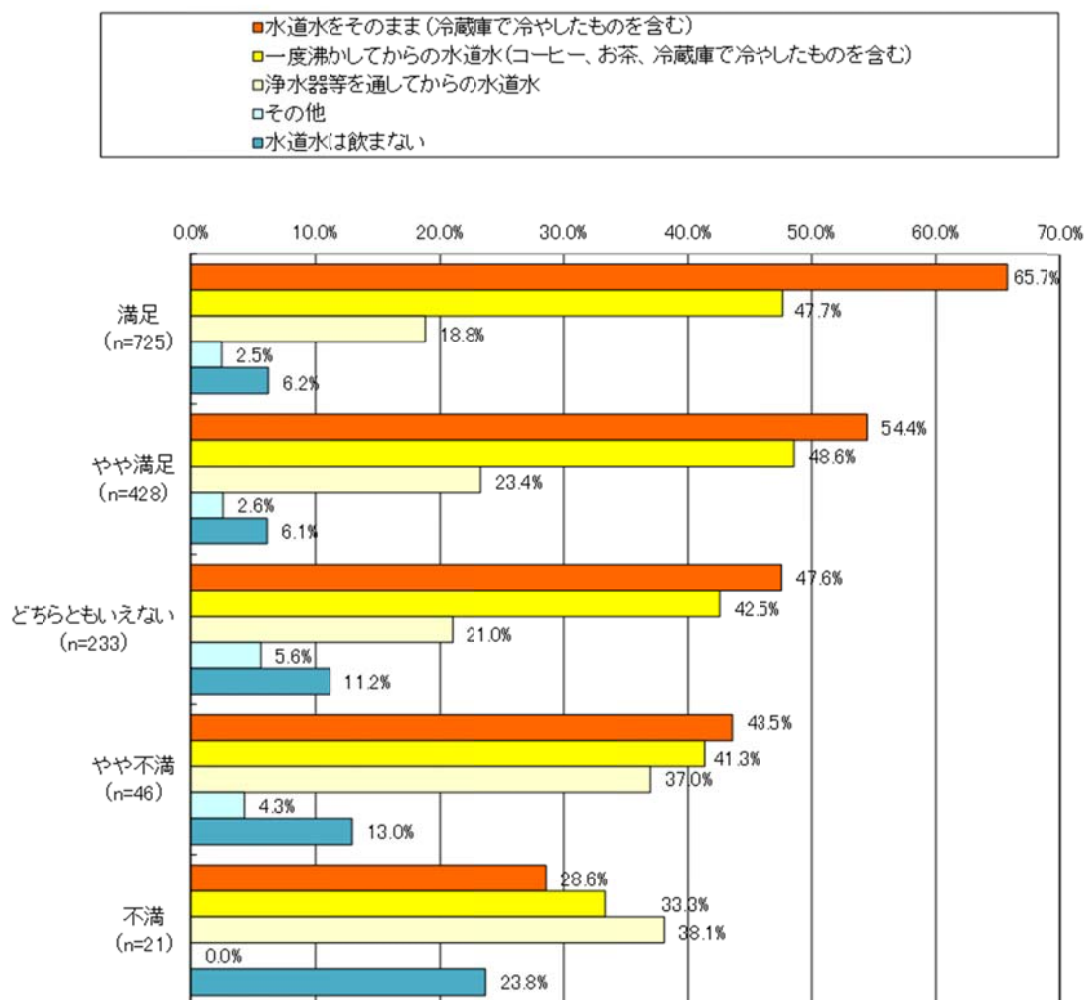
水道水の飲用状況と水道水のおいしさの関係を見ると『満足』からだんだんと『水道水をそのまま』という割合は減っていき、『不満』では12.5%となっている。

(水道水の飲用状況と水道水の安全性の関係)



水道水の安全性で満足している人の73.8%は水道水をそのまま飲んでいる。
逆に安全性に不満を持っている人は32.3%の人が水道水以外の水を飲んでいる。

(水道水の飲用状況と水道水の量や勢いの関係)



水道水の飲用状況と水道水の量や勢いの関係を見ると「満足」から「やや不満」では『水道水をそのまま』という答えが項目の中で一番高い割合を占めている。